

「別冊」

(第1号議案関係)

平成30年度
事業報告書



自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人
やまゆり福祉会

平成 30 年度 事業報告のまとめ

【新たな社会福祉法人制度改革の定着】

平成 29 年 4 月から新たな社会福祉法人制度がスタートし、法人組織のガバナンスの強化、財務諸表等の公表に伴う事業運営の透明性の確保など制度の大幅な改正が行われ、本法人においてもこれに則り運営を行っている。

【安定した法人経営】

平成 30 年度も次の表のとおり、堅実な事業運営により黒字で締めくくることができた。しかし、施設の老朽化に伴う対応など課題も多いことから、引き続き安定した法人経営が維持できるよう健全かつ計画的な事業運営に努めた。

決算の状況

(単位：円)

	30 年度決算額	29 年度決算額	増減額
経常収益(1)	675,528,683	653,175,144	22,353,539
経常費用(2)	652,398,867	642,989,965	9,408,902
特別収益／繰越活動増(3)	0	0	0
特別費用／繰越活動減(4)	7,187,003	6,000,004	1,186,999
前期繰越活動増減差額(5)	791,823,990	787,638,815	4,185,175
次期繰越活動増減差額 (6)=(1)-(2)+(3)-(4)+(5)	807,766,803	791,823,990	15,942,813

【適切な利用者支援】

利用者の尊厳を重んじ、信頼される法人を目指し、虐待等の防止に向けた職員研修をはじめ、利用者が楽しく過ごすことができるよう各種行事を実施したほか、余暇活動の充実に努めた。また、個別支援計画の作成に当たっては、利用者及び家族との面談を行い利用者の意向に沿った計画を立てた。

【情報の公開】

財務諸表等、法で定められている「法人情報」はもとより、法人運営に関する諸規程等を含めた情報を法人のホームページに積極的に掲載し、開かれた法人運営を展開している。また、施設の一部を地元町会等に貸し出すなど地域に開かれ、地域に信頼される施設として運営を行った。

【第三者評価の受審】

施設入所や生活介護事業等に関する第三者による福祉サービス評価を13年継続して受審したほか、今年度新たに共同生活事業（グループホーム）についても第三者評価を実施し、適正なサービス提供の推進を図った。

【やまゆりプランの作成】

施設の老朽化など事業運営にあたっての諸課題について計画的に対処、解決するため、中・長期計画である「やまゆりプラン」を策定し、今後の法人経営の考え方を示すとともに、計画達成に向け取り組みを開始した。

【人材確保について】

ハローワークや法人のホームページでの職員募集を恒常的に行っており、新聞折り込みやチラシのポスティング、東京都や東社協の機関を活用しての合同説明会へのブースの設置、更には、実習生への働きかけなどを行ってきた。

今年度は、新たに福祉系の大学などに求人案内を送付するなど新たな人材確保に向けた取組みに着手した。

新規採用常用職員数

年度	職員数
29 年度	7人
30 年度	0人

【職員の質の向上】

より手厚いサービスが提供できるよう質の高い職員の育成に努めており、介護福祉士等の資格取得を目指す職員を支援する目的で、法人独自の資格取得助成制度を創設したほか、資格取得者への手当の増額を行った。

【健康管理】

施設利用者への健康管理は、定期的な健康診断のほか、日常における健康チェックや手洗いの励行などを行っている。平成 30 年度においては、冬に猛威を振るったインフルエンザに関して、施設利用者から感染者が一人も発生しなかったことは特筆できる。

これは、予防接種への理解向上のほか、職員や利用者家族の理解と協力により成し遂げられた結果と受け止めている。

平成30年度 主な事業結果

1. 法人経営の原則

法人定款第3条

この法人は、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努めるものとする。

上記定款第3条に規定されている原則に基づき、日常の法人業務運営及びハ王子美山学園の業務運営の円滑かつ適正な執行を図った。

[事業内容]

- (1) 第一種社会福祉事業 施設入所支援事業（ハ王子美山学園）
- (2) 第二種社会福祉事業 障害福祉サービス事業（生活介護）
- (3) 第二種社会福祉事業 障害福祉サービス事業（短期入所 ハ王子美山学園）
- (4) 第二種社会福祉事業 障害福祉サービス事業（共同生活援助・グループホーム 美山寮、山入寮）

2. 経営理念と基本方針

【理念】

私たちは、利用者ひとり一人の個性と人格を尊重し、利用者本位のサービスを提供するとともに、家族や地域との連携に努め、親しまれ信頼される施設をめざします。

【基本方針（目標）】

私たちは、常に専門的役割と使命を自覚し、利用者の自立と自己実現のために寄り添い、必要な支援を行います。

1. 利用者の尊厳を重んじた支援
2. ひとり一人にあった個別的な支援
3. 自分で選び、自分で決める利用者主体の支援
4. 社会の一員として地域の中で暮らすための支援

3. 理事会・評議員会等

(1) 法人の役員、評議員等（平成30年4月1日現在）

役職名	定数	氏名
理事	7名	荒井 富雄、小林 昭代、坂本 静恵、陣内 由晴、 谷口 健吉、原島 一、八木岡 英彦
監事	2名	小林 清、高岡 誠司、
評議員	8名	井上 寛、内田 佳子、加藤 敏夫、佐野 貞大、 清水 朋子、西野 榮男、日吉 悅子、渕上 洋知
評議員選任・解任委員会委員	5名	大熊 誠、田倉 聖一、小林 清、米山 節香、 塚本 直克
第三者委員	2名	内田 佳子、小林 清

五十音順、敬称略

(2) 理事会・評議員会の開催

改正社会福祉法に基づき、理事会は業務執行の意思決定機関として、評議員会は法人運営の重要事項を審議する議決機関として、下表のとおり会議を招集し、適正に事案を処理した。

会議の開催状況

	平成30年度	平成29年度
理事会	5回	6回
評議員会	3回	2回

4. 主な施策の結果

(1) 新たな社会福祉法人制度への対応

ア 経営組織のガバナンスの強化

改正社会福祉法及び変更後の定款に基づく新たな経営組織として平成29年4月1日から始動し、業務及びチェック体制の強化を図った。

《理事会》

- ・法人業務の意思決定機関である理事会は、法改正に伴い7名構成により、毎回監事の同席を得て運営した。
- ・本年度は、議案27件を付議し、議決・承認を受けた。また、法人の中長期計画のほか、理事長専決事項及び理事長の職務執行状況についての報告を行った。

《評議員会》

- ・法人の重要な事項を決定する議決機関である評議員会は、評議員8名の構

成により会議を運営した。

- ・本年度は、予算、決算及び事業計画並びに理事の選任について付議し、議決・承認を得たほか、事業報告及び法人の重要な計画等の報告を行った。

イ 事業運営の透明性の向上

平成29年4月1日からの改正社会福祉法の施行に伴い、財務諸表、現況報告書、役員等の報酬基準等について公表を行うとともに、法人事務所窓口に決算書類、定款、前年度の理事会・評議員会の運営状況等の書類を備え置き、閲覧請求に対応できるよう法人運営の透明性の向上を図った。

ウ 社会福祉充実計画の推進

平成29年度に策定した5か年に亘る社会福祉充実計画に伴う高齢者棟整備に向け、30年度は廃河川敷の取得に向け東京都と調整を行ったが、東京都との廃河川敷払い下げに向けた手続に時間を要し、今年度の計画を繰り延べた。

〔実施計画〕

実施計画	2017	2018	2019	2020	2021
実施内容	東京都・八王子市との協議	廃河川敷払下げ、造成設計 上記繰延 →	廃河川敷払下げ、造成設計	敷地造成工事 建築設計	建築工事

エ 地域における公益的な取組について

社会福祉法人の責務として社会福祉法に規定されている「地域における公益的な取組」の一環として、地域高齢者を対象とした健康体操教室を毎月第4金曜日に開催したほか、地元町会及び地域内の社会福祉法人等で構成する「美山地域福祉連携会議」に参画し、毎月第2金曜日の健康体操教室を当法人を含めた7つの社会福祉法人が分担して実施した。また、地域ニーズの把握や他法人の先進的取組などの情報収集に努め、更なる公益的な取組に向けた対応を模索した。

(2) 法人としての理念・基本方針、規程の遵守

法人の理念・基本方針について、毎朝実施している業務引継会議での音読や職員研修時において周知を図った。また、規程等の理解を深めるため

職員へ

の訓示等の際に説明を行うなど、理解向上に努めた。

(3) 利用者支援

権利擁護の堅持に努めるとともに、防災訓練の実施、利用者の意向を尊重した個別支援計画の策定に向けた家族等との面談の実施、居住環境向上に向けた整備等を行った。また、利用者に好評な買物、外食などの余暇活動を実施したほか、やまゆりホールを利用した運動機能等体力維持活動や八王子市高齢者活動コーディネートセンターの協力による手品や楽器演奏・合唱を行うなど行事等の充実に努めた。

〈利用者の障害区分（各年度3月31日の状況）〉

	区分6		区分5		区分4		区分3	
	男	女	男	女	男	女	男	女
30年度	28人	25人	12人	8人	5人	12人	1人	2人
29年度	26人	25人	11人	9人	7人	11人	1人	3人

〈利用者の状況〉

	施設入所者 延利用日数	生活介護事業 延利用日数	短期入所事業 延利用日数	共同生活援助 延利用日数
	30年度	27,926日	23,581日	331日
29年度	27,461日	23,130日	751日	5,765日

(4) 生産活動の整備強化

リサイクル事業を継続するとともに、椎茸ときくらげの栽培を行い、ふくら亭での販売のほか、地域や近隣の行事等の際に販売した。また、ふくら亭では、地域貢献の一環として、地元野菜の販売を継続した。

(5) 施設の改修、設備の改善

ア 施設建設後の経年劣化が著しいボイラーの更新工事を行った。工事期間中は、厨房や入浴等に影響が生じることから、事業者との事前調整を十分に行うことにより、利用者への影響を極力少なくすることができた。

イ ペットボトルリサイクル工場は、夏は暑く冬は寒い環境にあることから、熱中症対策としてスポットクーラーを設置した。また、冬場の対応としてダルマストーブを購入したほか、手洗い用の給湯設備を容量が大きい給湯器に更新し、併せて、手洗い場に流し台を新設して、工場で作業をしてい

る利用者や職員の環境の改善を図った。

そのほか、工場の近くに水洗式の簡易トイレを設置し、衛生環境の整備を図った。

ウ 男性棟内の居室4部屋について床の張替え工事を行った。張替えに当たり従前のタイルからコルク調のクッション性のある素材に変更し快適性の向上に努めた。

また、男性棟の居室の一部を通路として活用していたが、通路が不要となつたことから、居室の改修工事を行い、本来の2人用居室に変更した。この居室の改修に合わせ、居室の床をコルク調のタイルに張り替えたほか、物入れの改修を行うなど居住環境を整備した。

エ 女性棟洗面所の足元にある収納庫が長年の利用により劣化したことから交換工事を実施したほか、洗面所にタオル等が置ける物入れを設置し、業務の効率化を図ったほか、居室の傷んだドアの交換工事を実施した。

また、談話室の床をクッション性のある素材のものと交換したほか、壁を汚れに強い素材のパネルに張り替え、環境の向上を図った。

オ 備品・消耗品等の購入については、洗濯機の更新のほか、傷んだ居室内的ベッドの交換を行った。また、女性棟静養室に備えてある冷蔵庫の更新を行ったほか、男性棟・女性棟で使用するパソコンの更新、事務機器の購入などにより利用者の居住環境の向上及び事務の効率化に努めた。

カ 夜間における防犯対策として、正面玄関をはじめ施設内の各出入り口付近に防犯カメラを設置し、モニターで男性棟・女性棟の支援員詰所からカメラの作動状況の確認ができる自動録画装置を取り付け、防犯対策の強化を図った。

キ 共同生活援助においては、各寮に掃除機を購入し業務の効率化を図ったほか、シャワーチェアを購入し利用者の生活支援環境の整備を行った。また、パン工房内の洗面台の交換を行い温水自動水栓を設置し、衛生環境改善と労働環境の向上を図った。そのほか、冷蔵機能が低下した厨房用冷蔵庫及び厨房二層シンクを更新するなど厨房設備の維持に努めた。

(6) 人事管理の充実

ア 支援員等の確保を図るため、ハローワークに通年求人募集を依頼、さらに新聞折込による求人募集を行ったほか、東社協福祉人材センター・人材バンクへの登録、福祉職場合同面接会場でのブース設置などのほか、本年度新たにインターンシップ受け入れ事業所としての登録を行った。また、福祉系大学及び実習生派遣大学等への求人案内の送付等、人材確保に向け

積極的に取り組んだ。

- イ 有期契約職員が安心して働く労働環境整備のための法改正が行われ
雇用期限のない労働契約制度（無期転換ルール）が平成30年4月から始
まり、当法人においても年度末までに申し込み資格がある22人のうち2
1人が申し込み手続きを行った。
- ウ 質の高いサービスが提供できるよう、介護福祉士等の資格取得を目指す
職員を支援する目的で、法人独自の資格取得助成制度を創設し、ヤル気あ
る職員の経済的な負担の軽減を図る環境を整えた。また、有資格者の処遇
改善の一環として、有資格者に対する資格手当の増額を行い、有資格者の
雇用確保策を講じた。

職員の資格者数（各年度当初）

	介護福祉士	社会福祉士	精神保健福祉士
29年度	31名	2名	0名
30年度	35人	4名	1名

- エ 職員の勤務条件の改善を次のとおり行った。

- ①期末勤勉手当支給率の増
- ②職員処遇改善加算の実施
- ③職員の永年勤続表彰の実施

10年勤続被表彰職員

	平成30年度	平成29年度
常用職員	1名	3名
有期雇用職員	1名	2名

- オ 人事給与制度の適正運用について、課長以下全職員の人事考課を実施し、
平成30年6月期及び12月期の勤勉手当の成績率に反映させた。

(7) 財務管理

- ア 新会計基準に基づく経理を適切に行い、顧問税理士による定期的な指導の
もと適正な会計処理及び予算執行を行った。
- イ 資金運用については、資金運用規程を遵守し、緊急に必要としない資金の
安全確実かつ効率的な運用を図った。また、資金の適正な運用に向け、資
金運用規程に基づく資金運用委員会を開催した。

〈資金運用状況〉

	平成30年度	平成29年度
外 国 債 券	3億円	3億円
社 債	5千万円	5千万円

(8) 福祉サービス第三者評価の継続受審

第三者評価者が利用者の満足度や職員の意識調査のほか、経営状況等を客観的に分析し、特に良い点や改善が望まれる点などの評価を行った。その結果に基づき、明らかとなった課題点の改善や検討に取り組んだ。

今年度は、グループホームが第三者評価を初めて受審したほか、生活介護・施設入所支援においては13年連続で受審し、サービスの質の向上と事業の透明性の確保に取り組んだ。

(9) 非常時対策

避難訓練に合わせ災害備蓄品を活用した給食体験を実施したほか、断水・停電に備えた濾水機や発電機の操作訓練等を実施した

また、災害等避難時に活用できる移動可能な折り畳み用ベッドを5台購入し、体調の悪い方への対応策を講じた。

5. 職員数の状況

〈障害者支援施設〉（施設入所、生活介護、短期入所）（単位：人）

区分	平成31年3月31日			平成30年3月31日			比較		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
正規職員	19	21	40	19	22	41	0	-1	-1
再雇用職員	0	2	2	0	1	1	0	1	1
有期契約職員	14	28	42	18	29	47	-4	-1	-5
合 計	33	51	84	37	52	89	-4	-1	-5

〈共同生活援助事業〉（単位：人）

区分	平成31年3月31日			平成30年3月31日			比較		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
正規職員	1	1	2	1	1	2	0	0	0
有期契約職員	3	15	18	3	16	19	0	-1	-1
合 計	4	16	20	4	17	21	0	-1	-1

※有期契約職員の内4名は障害者支援施設と兼務

6. 虐待防止委員会の開催

利用者の人権を保護し、健全な支援を提供するために虐待防止対応規程に定める虐待防止委員会を毎月定例的に開催し、職員アンケート結果の分析など虐待防止に向けての検討や周知啓発を行った。また、苦情受付や虐待発生の事案はなかったが、虐待発生時の迅速な改善策の一つとして設置している、第三者委員会を開催し、虐待防止策の取組み状況等の説明を行った。

〈虐待防止委員会等の開催状況〉

	平成 30 年度	平成 29 年度
虐待防止委員会	12回	12回
第三者委員会	1回	1回

7. その他

- (1) 顕在化する人材不足を背景に、職員の定着率の維持・向上を図ることを目的として定着率向上対策検討会を設置し、具体的な対応策の検討に着手を始めた。
- (2) 毎日提供している安全で適切な給食業務を行ってきた功績が認められ、東京都特定給食等栄誉改善知事賞を受賞したほか、防火管理業務に貢献した業績により、八王子消防署長からの感謝状が贈呈された。

平成30年度 事業実績

1. 事業運営

事業種別	事業内容
第1種社会福祉事業	障害者支援施設の経営 ハ王子美山学園（定員80名）
第2種社会福祉事業	障害福祉サービス事業の経営 ハ王子美山学園 生活介護（定員80名） ハ王子美山学園 短期入所（定員4名） 共同生活援助 ハ王子美山学園 美山寨（定員10名） ハ王子美山学園 山入寮（定員6名）

2. 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会の開催

第1回理事会 6月6日（水）	第1号議案	平成29年度事業報告の承認について	承認
	第2号議案	平成29年度計算関係書類等の承認について	承認
	第3号議案	評議員会招集事項の決定について	可決
	報告事項	承認社会福祉充実計画の変更について	
		第三者評価の結果について	
		理事長専決事項について	
第2回理事会 9月12日（水）	第4号議案	中長期計画策定の承認について	承認
	第5号議案	評議員会招集事項の決定について	可決
	報告事項	理事長の職務の執行状況について	
		非常勤職員の時間給の引上げについて	
		虐待行為と思われる事案の発生について	
		理事長専決事項について	

第3回理事会 11月14日(水)	第6号議案	給与規程の一部改正について	可決
	第7号議案	有期契約職員就業規則の一部改正について	可決
	報告事項	有期契約職員に対する期末勤勉手当の増額支給について	
		東社協表彰の内定について	
		ハ王子消防署による功績団体感謝状の受賞について	
		理事長専決事項について	
第4回理事会 1月16日(水)	第8号議案	組織規程の一部改正について	可決
	第9号議案	組織規程の一部改正に伴う関係規程等の一部改正について	可決
	第10号議案	給与規程の一部改正について	可決
	第11号議案	有期契約職員就業規則の一部改正について	可決
	報告事項	社会福祉充実計画の進捗状況について	
		ハ王子市の指導検査結果について	
		平成30年度東京都特定給食施設等栄養改善知事賞の受賞について	
		理事長専決事項について	
第5回理事会 3月13日(水)	第12号議案	平成30年度補正予算について	可決
	第13号議案	平成31(2019)年度事業計画について	可決
	第14号議案	平成31(2019)年度予算について	可決
	第15号議案	給与規程の一部改正について	可決
	第16号議案	平成31(2019)年度業務継続契約について	可決
	第17号議案	平成31(2019)年度LPGガス供給継続契約について	可決
	第18号議案	施設長の選任について	可決
	第19号議案	重要な職員(課長職)の選任について	可決
	第20号議案	理事の辞任について	承認
	第21号議案	理事の選任について	承認
	第22号議案	定款施行細則の一部改正について	可決
	第23号議案	常用職員就業規則の一部改正について	可決
	第24号議案	有期契約職員就業規則の一部改正について	可決

第25号議案	再雇用職員就業規則の一部改正について	可決
第26号議案	元号改正に伴う関係規程の一部改正について	可決
第27号議案	評議員会招集事項の決定について	可決
報告事項	理事長の職務の執行状況について	
	資金運用について	
	第三者評価の結果について	
	人事考課規程等の見直しについて	
	ふっくら亭休日の廃止について(夏休み、年末・年始を除く)	
	理事長専決事項について	
その他	東社協会長表彰受賞報告	
	職員特別表彰の報告	

(2) 評議員会の開催

第1回評議員会 6月27日（水）	報告事項	第1号議案	平成29年度計算書類及び財産目録の承認について	承認
		平成29年度事業報告について		
		承認社会福祉充実計画の変更について		
		第三者評価の結果について		
第2回評議員会 9月26日（水）	報告事項	中長期計画の策定について		
		虐待行為と思われる事案の発生について		
	報告事項	第2号議案	平成30年度補正予算について	承認
	報告事項	第3号議案	平成31（2019）年度事業計画について	承認
	報告事項	第4号議案	平成31（2019）年度予算について	承認
	報告事項	第5号議案	理事の辞任について	可決
	報告事項	第6号議案	理事の選任について	可決
第3回評議員会 3月27日（水）	報告事項	資金運用について		
		第三者評価の結果について		
		ふっくら亭休日の廃止について(夏休み、年末・年始を除く)		
		平成31（2019）年度美山学園人事について		

3. 施設利用状況

(1) 障害者支援施設八王子美山学園

区市町村別利用状況

(单位 人)

(2) 障害程度区別利用者状況（施設入所支援事業）

(单位 人)

(3) 障害程度区分別利用者状況（生活介護事業）

(单位 人)

(4) 短期入所事業（美山学園）

区市町村別利用状況

(单位 人)

区市町村	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大田区	26	31	29	9	9	16							120
八王子市		4	5			7	1						17
三鷹市	5	7			11								23
相模原市		5	6	7	3	3	7	6	7	7	7	6	64
清瀬市							6	2					8
稲城市							7	26					33
目黒区				22						24	6		52
中野区												14	14
合計	31	47	40	38	23	26	21	34	7	31	13	20	331

(5) 共同生活事業

山入寮

(单位人)

美山寮

(单位 人)

4. 人員配置

(1)障害者支援施設八王子美山学園(施設入所支援事業・短期入所事業及び生活介護事業)

(単位 人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設長	再雇用	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
事務	常勤	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	有期契約	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サビ管	常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
生活支援員	常勤	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
	有期契約	44	45	45	44	44	44	43	43	43	43	43	42
看護師	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	有期契約	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0
栄養士	再雇用	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
常勤合計		40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
再雇用合計		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
有期契約合計		45	46	46	45	45	45	44	44	43	44	43	42
総合計		87	88	88	87	87	87	86	86	85	86	85	84

(2)障害者支援施設直接処遇職員常勤換算数

(単位 人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生活支援員	常勤	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
	有期契約	32.6	33.6	33.6	32.6	36.8	32.6	32.2	32.5	32.5	32.5	32.5	31.5
看護師	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	有期契約	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0	1	0	0
常勤換算合計		68.4	69.4	69.4	68.4	68.4	68.4	68.0	68.3	67.5	68.5	67.5	66.5

(3)障害福祉サービスハ王子美山学園(共同生活援助事業 美山寮・山入寮)

(単位 人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設長	再雇用	兼務											
事務	常勤	兼務											
サビ管	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
世話人・ 生活 支援員	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	有期契約	18	18	18	18	18	18	18	18	18	19	19	19
看護師	常勤	兼務											
	有期契約	兼務											
栄養士	常勤	兼務											

5. 支援業務

(1) 個別支援計画の策定

29年度個別支援計画を元に策定委員会が原案を策定し、利用者の希望や家族の意見を聞き、30年度個別支援計画を策定した。

- ・入所者全員について家族等同席し実施
- ・策定書類(フェイスシート、29年度個別支援の評価、30年度支援計画、30年度アセスメントシート)

(2) 日常生活支援

(単位 人)

介助種別	食事	排泄	入浴	着脱衣	整容	移動	生活環境整備	投薬	洗濯	水分補給
一部介助	33	40	43	25	16	43	15	27	13	8
全部介助	2	6	19	14	60	18	61	49	63	8
計	35	46	62	39	76	61	76	76	76	16

※ 整容とは「洗顔・髪梳き・髭剃り・歯磨き・爪切り・耳掃除・理美容等」、

生活環境整備とは「リネン交換・居室の整理整頓・室温管理等」を指す。

(3) 日中活動支援

(31.3.31 現在)

種 別	活動内容	活動場所	参加利用者数(人)			備考
			男	女	計	
生活介護事業	あゆみ	やまゆりホール・園内	2	6	8	
	A運搬	やまゆりホール・園内	12	5	17	
	B運搬	園内	5	4	9	
	ラベル班	園内作業棟	3	8	11	
	受注作業	園内作業棟	2	0	2	
	キャップ班	園内作業棟	10	2	12	
	キャップ選別作業	やまゆり作業場	0	10	10	
	軽運動	多目的室	7	8	15	
	洗濯・清掃	本館内	1	2	3	
	分別作業	リサイクル場	3	0	3	
	圧縮作業	リサイクル場	0	0	0	
	製パン	工房	1	2	3	
		店舗		1	1	
計			46	48	94	延べ人数
日中活動日帰り旅行	10月4日 群馬県田園プラザかわば		11名			
日中活動一泊旅行	6月7日~8日 群馬県：草津温泉 11月6日~7日 上野公園散策・長瀬ライン下り・川越散策		草津温泉：27名 上野公園散策・長瀬ライン下り・川越散策 ：24名			



(4) 余暇活動支援（外出・買物・行事・旅行・イベント等）

（単位 人）

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
外食・買物	月4・5回程度	希望者
散歩・買物（近隣商店）	毎週土曜・日曜日	希望者 月平均 160
ふっくら亭喫茶	毎週土曜・日曜日	希望者 月平均 180
DVD・ビデオ鑑賞	毎週土曜・日曜日	希望者 月平均 180
ドライブ（ドライブ先での散歩）	毎週土曜・日曜日	希望者 月平均 120
学園主催行事	お花見会	4月 全利用者
	青梅かんぽの宿 (入浴・食事)	5月 ボイラー工事に伴う行事 58名
	一泊旅行	6月 27名
	バーベキュー すいか割り	8月 90名
	やまとゆり祭り	9月 全利用者
	日帰り旅行	10月 11名
	一泊旅行	11月 24名
	クリスマス会	12月 80名
	忘年会	12月 全利用者
	新年会	1月 全利用者
福祉関係・地域行事・その他		月1回程度 希望者等
イベント企画	相撲観戦	4月 6名
	公園でのお弁当	5月 8名
	バーベキュー	7月 13名
	羽田空港観光	9月 4名
	ホテルバイキング	10月 6名
	サイボクハム 温泉	10月 10名
	イチゴ狩り	3月 10名



(5) 共同生活余暇活動

(単位 人)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
外食・買物	山入寮 年4回 美山寮1F 年3回 美山寮2F 年3回	全利用者
イベント企画	お花見	4月 全利用者
	日帰り旅行（浅草）	5月 4名
	イベント企画 (おぎのパン)	7月 ①5名 ②5名
	果物狩り (ぶどう狩り)	9月 5名
	日帰り旅行 (上野動物園)	10月 ①4名 ②3名
	イベント企画 (六都科学館)	11月 5名
	忘年会	12月 全利用者



おぎのパン



浅草



ぶどう狩り



上野動物園



多摩六都科学館



外食



余暇



余暇



誕生会

6. 納食業務

(1) 障害者支援施設

	<p>○1日3食・毎日提供 【食事時間】朝食：07:30～09:30 昼食：11:30～13:30 夕食：17:30～19:30</p> <p>○食事の提供に当たっては、利用者の心身の状況及び嗜好を考慮し、上記の時間に食事の提供を行うとともに、利用者の年齢及び障害の特性に応じた、適切な栄養量及び内容の食事の提供を行うため、常勤の管理栄養士を配置し、必要な栄養管理を実施</p> <table border="1"> <tr> <td>31.3.1 現在</td><td>ざく切り 13人・軟らか食14人・糖尿食等7人</td></tr> </table> <p>○補助食は実費負担により提供</p> <table border="1"> <tr> <td>31.3.1 現在</td><td>牛乳 7人・ヨーグルト等7人・納豆6人・パン 2人</td></tr> </table> <p>○出張寿司 1月（新年会） ○宅配寿司 11月・2月 ○ミニバイキング 6月・9月 ○給食業務委託会社と契約（HITOWAフードサービス（株）） ○業務委託会社との調整会議を実施し、給食サービスの向上を図った。</p>	31.3.1 現在	ざく切り 13人・軟らか食14人・糖尿食等7人	31.3.1 現在	牛乳 7人・ヨーグルト等7人・納豆6人・パン 2人
31.3.1 現在	ざく切り 13人・軟らか食14人・糖尿食等7人				
31.3.1 現在	牛乳 7人・ヨーグルト等7人・納豆6人・パン 2人				
給食費	月額約43,000円利用者負担。補助食は実費負担				



宅配寿司



ミニバイキング



行事（節分）



行事（クリスマス）



おにぎりバイキング



出張寿司（新年会）

(2) 共同生活事業

給食提供形態	<p>○1日2食（朝・夕）毎日提供 ○土日の昼食 まごころ食材サービス ○タイヘイ株式会社のクッキングデポを導入した。</p>
給食費	実費負担

7. 健康管理業務

医療体制 健康管理	<ul style="list-style-type: none">○嘱託医（恩方病院長）による毎月1回の精神科往診の実施○ながやまクリニックによる毎月1回の往診○下記近隣医療機関と連携した入院・通院<ul style="list-style-type: none">・入院 6人 延171日・通院 512人 月平均43人・往診月平均40人	
	診 療 科 目	医 療 機 関
	精 神 科	恩方病院・ながやまクリニック
	内 科	恩方病院・八王子北部病院・緒方内科
	外 科	高山外科眼科医院・八王子山王病院・右田病院・南多摩病院・多摩総合医療センター
	脳 神 経 外 科	北原国際病院・東京天使病院
	整 形 外 科	八王子山王病院・八王子北部病院
	皮 膚 科	恩方病院皮膚科
	眼 科	恩方病院・高山外科眼科医院
	歯 科	もとえデンタル歯科（往診）・八王子メディカル歯科
<ul style="list-style-type: none">○ インフルエンザ、ノロウィルス等防止のため、業者による棟内・ロビー・食堂等の消毒清掃実施○ 年2回の健康診断の実施（5月・10月）○ 看護師・スタッフの連携による健康管理・指導○ 定時薬・臨時薬の準備と保管及び服用管理○ 管理栄養士による食事管理○ 寝具類の乾燥◎ 今期はインフルエンザの発症者はいなかった。		

8. 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	<ul style="list-style-type: none"> ボイラー更新工事 3階洗濯室内装工事 男性棟仕切り撤去・居室拡張工事 男性棟床張替え・内装工事 女性棟洗面所・トイレ改修工事 女性棟第一談話室内装工事 パン工房等 LAN 配線工事 パン工房自動栓洗面台・シンク拡大工事 リサイクル分別班温水器設置工事 リサイクル分別班用トイレ設置工事 作業棟給水ポンプ交換工事
施設設備の保守点検委託業務	<ul style="list-style-type: none"> エレベーター（リモート点検毎月、技術員点検4回、法定検査1回）美山寮含む 防災設備（法定点検2回）美山寮含む 空調設備（法定点検4回） 大型洗濯機、乾燥機（保守点検3回） ガス発電機（パレク）保守点検1回 ボイラー（保守点検1回） 電気設備（法定点検6回） パソコン管理業務委託 建物設備定期検査（法定検査1回）
施設設備の管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 棟内清掃（毎週月～金） 害虫駆除（本館・厨房・作業棟—2回、パン工房—毎月1回） 廃棄物処理（毎週3回） 感染症予防対策消毒清掃（年1回）



ボイラー更新工事



女性棟洗面所改修工事



女性棟婦舎室内装工事



男性棟床張替え・内装工事



3階洗濯室内装工事



リサイクル分別班温水器設置工事



パン工房自動栓洗面所工事



リサイクル分別班用トイレ設置工事



パン工房等 LAN 配線工事

9. 安全対策

(1) 防災訓練

実施日	訓練内容	備考
4月 9日	夜間想定訓練	夜間に想定し 職員4人での避難・誘導・点呼訓練
5月16日	震災訓練 及び 炊出し訓練（日中想定訓練）	地震が起きた際の震災避難訓練 終了後、非常時用備蓄食品による炊出し訓練実施
6月11日	日中想定による火災避難訓練	日中を想定した火災による避難訓練
7月 9日	夜間想定の土砂崩れによる避難訓練	夜間に想定した土砂災害による訓練で、職員4人での避難・誘導・点呼訓練
※ 7月 9日	一斉メール・緊急連絡網による夜間参集訓練	抜き打ちの夜間参集訓練
8月 6日	夜間想定の火災避難訓練 及び 初期消火訓練	夜間に想定した火災による避難訓練、終了後 水消火器使用による初期消火訓練
9月 3日	日中想定による震災避難訓練	地震が起きた際の震災避難訓練
9月15日	美山町会の地域合同自主防災訓練参加（防災委員及び担当職員）	美山小学校と町会・施設及び八王子消防署による合同防災訓練
9月21日	総合防災訓練（機械類操作法指導研修）	法人所有の自家発電機及び浄水機の操作方法をメーカー営業マンによる操作指導を受け学習
10月15日	日中想定による火災避難訓練	日中を想定した火災による避難訓練
10月28日	八王子市主催の緊急時無線通報訓練	八王子市から貸与された緊急時用 IP 無線機による緊急通報確認訓練
11月12日	夜間想定による震災訓練	夜間に地震が起きた際の震災避難訓練
11月22日	災害活動相互応援協定による防災訓練 当番施設：特別養護老人ホーム マザーベル	美山町会と地域内11施設及び八王子消防署の応援協定による防災訓練、終了後、講評・反省会
12月10日	夜間想定による火災訓練	夜間に想定し 職員4人での避難・誘導・点呼訓練
1月 8日	日中想定の土砂崩れによる避難訓練	日中を想定した土砂災害による訓練で、職員4人での避難・誘導・点呼訓練
2月18日	日中想定による火災避難訓練	日勤帯における火災による避難訓練
3月18日	夜間想定による震災訓練	夜間に地震が起きた際の震災避難訓練

- ◎ 9月15日の美山町会の地域合同自主防災訓練に防災委員と美山寮担当係長が参加
- ◎ 11月の「災害活動相互応援協定による防災訓練」では、美山町会、近隣11施設、八王子消防署、八王子市職員参加による大掛かりな防災訓練に参加。終了後、講評・反省会実施
- ◎ 水消火器使用による初期消火訓練を通常防災訓練として8月に実施
- ◎ 9月の総合防災訓練において、勉強会の一環として自家発電機及び浄水機の使い方を、メーカーの営業マンを呼び操作指導を受ける。
- ◎ 消防署によるAED 及び 救急救命講習を1月18日（金）実施



総合防災訓練



総合防災訓練



総合防災訓練

(2) 非常食の備蓄

100食×7日分	朝 食	昼 食	夕 食
1・5日目	パン缶詰め・スープ フルーツミックス缶	白飯・和風ハンバーグ	山菜おこわ・さんま蒲焼缶
2・6日目	赤飯・焼き鳥缶 きのこご飯・焼き鳥缶	わかめうどん・ポテトサラダ	五目ご飯・牛すき焼き缶 五目ご飯・牛肉大和煮缶
3・7日目	わかめご飯・鉄板焼き肉缶	白飯・LLヒートレスカレー	ひじきご飯・筑前煮缶 ひじきご飯・鶏の旨煮缶
4日目	白飯・肉じゃが	白飯・LLヒートレスカレー ブラウンシチュー	白飯・牛丼の素パック

※ やわらか食用：白がゆ（個別パック）・ふっくら梅がゆ・鶏そぼろ缶、すき焼きパック、トロミ剤

◎ 非常用保存水 2リットルペットボトル×120本（自家発電機・浄水機整備あり）

◎ やまゆりホール横の防災用品倉庫に、上記非常食のほか、炊き出し用卓上ガスコンロ15個、ガスボンベ40本、アルミ大鍋、ヤケツ、チャッカマン、手指消毒用アルコール・スプレー・ボトル、キッチン鋤、箸、スプーン類、紙コップ、発砲容器、ラップ・アルミ類、食事用トレー100枚、キッチンペーパー、ゴミ袋類、処置手袋、寝袋、毛布80枚、衣類・古着、タオル100枚（圧縮して保管）、非常用トイレ50個、オムツ、生理用品、懐中電灯、乾電池、灯油ストーブ、等常時完備。

(3) 共同生活避難訓練

実 施 日	訓 練 内 容	備 考
4月28日	山入寮 通常避難訓練	避難訓練後、外食を楽しむ
5月14日	山入寮 通常避難訓練	//
5月28日	美山寮 通常避難訓練	//
6月16日	美山寮 通常避難訓練	//
7月 3日	山入寮 通常避難訓練	//
8月26日	美山寮 通常避難訓練	//
9月19日	美山寮 通常避難訓練	//

11月22日	美山寮 通常避難訓練	〃
11月24日	山入寮 通常避難訓練	〃
2月26日	美山寮 通常避難訓練	〃
3月15日	山入寮 通常避難訓練	〃
3月17日	美山寮 通常避難訓練	〃

10. ボランティアの受入

日中活動 (マジックショー等)	八王子市高齢者コーディネートセンター わくわく元気マジック 11回(毎月1回) 延108名
日中活動・生活支援(3日間)	高校生「夏休み体験ボランティア」1名



11. 実習生・介護体験の受入

受入学校名	期間	人数
実習生	貞静学園短期大学	5月 14日～ 5月 24日
	竹早教員保育養成所	7月 2日～ 7月 14日
	武藏野短期大学	7月 23日～ 8月 4日
	こども教育宝仙大学	8月 6日～ 8月 18日
	聖徳大学	8月 27日～ 9月 7日
	聖徳大学	12月 24日～ 1月 4日
	武藏野大学	2月 4日～ 2月 16日
	目白大学	2月 18日～ 3月 1日
	聖徳大学	3月 18日～ 3月 29日
合計 7校		18名
受入学校名	期間	人数
介護体験生	桜美林大学・國學院大學 大正大学・明星大学	30年8月～11月にかけて 12回に分け受入
		19名

12. 施設見学の受け入れ

入所希望者	本入所 及び 短期入所希望者 本人及び家族等 合計23名
就職希望者	3名
他施設職員	3名
特別支援学校教諭	1名

13. 職員研修

(1) 施設内研修

実施日	研修内容	対象者	備考(講師・参考資料等)
4月20日	行動分析について	全支援員	業務課長 グループワーク 参考資料:「行動分析について」冊子
5月25日	強度行動障害の理解と支援	全支援員	業務課長 参考資料:「強度行動障害の理解と支援」冊子
6月29日	グループホームの仕組みについて	全支援員	担当係長 参考資料:「グループホームの仕組みについて」
7月20日	やまゆり福祉会の財政状況について	全支援員	事務局長 参考資料:「やまゆり福祉会の財政状況について」
8月10日	障害者虐待ゼロの組織づくり(講師都合で中止) 土砂災害の知識	全支援員	東社協の派遣講師依頼:(講師都合で中止) 業務課長 参考資料:「土砂災害の知識」冊子
9月21日	浄水器と発電機の使い方について	全職員	業者
9月21日	個別支援計画書作成について	全支援員	個別支援委員 参考資料:「個別支援計画書作成について」
11月16日	やまゆりプラン(中・長期計画)	全職員	理事長 参考資料:「やまゆりプラン中長期計画」「やまゆりプラン進行管理表」
1月18日	救急救命講習 心臓マッサージとAED講習	全支援員	八王子消防署予防課 3名
2月15日	働き方改革について(法改正とその対応)	全職員	本部長 参考資料:「働き方改革について」
3月29日	防災対策について	全職員	防災委員: グループワーク 参考資料:「避難マニュアル」

◎ 平成30年度も、施設内における研修(勉強会)に力を入れた。



(2) 施設外研修・行政説明参加

研修内容	主催	参加者及び 参加者人数
平成30年度第一回障害者虐待防止法研修	八王子市障害者福祉課	女性支援員 1名
平成30年度第二回障害者虐待防止法研修	八王子市障害者福祉課	男性支援員 1名
平成30年度スーパービジョン研修	東京都社会福祉協議会	女性支援員 1名
平成30年度中堅職員研修（キャリアパス対応生涯研修）	東京都社会福祉協議会	女性支援員 1名
平成30年度チームリーダー研修（キャリアパス対応生涯研修）	東京都社会福祉協議会	女性主任 1名
平成30年度東京都強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	東京都福祉保健財団	男性支援員 2名 女性支援員 2名
平成30年度福祉従事者研修	特定非営利活動法人福祉経営ネットワーク	女性支援員 1名
スタートアップ研修	東京都社会福祉協議会	女性支援員 1名
サービス管理責任者研修（共通講義）	東京都心身障害者福祉センター	男性支援員 1名
サービス管理責任者研修（第一分野：介護）	東京都心身障害者福祉センター	男性支援員 1名
サービス管理責任者研修（相談支援従事者初任者研修講義）	東京都心身障害者福祉センター	男性支援員 1名
平成30年度グループホーム全体会および研修会	東京都社会福祉協議会	女性係長 1名
平成30年度第1回食品衛生実務講習会	八王子保健所	女性支援員（パソコン） 1名
平成30年度第1回特定給食施設栄養管理講習会	八王子市保健所生活衛生課	管理栄養士 1名
平成30年度巡回研修	八王子市保健所生活衛生課	管理栄養士 1名
平成30年度栄養管理講習会	八王子市保健所生活衛生課	管理栄養士 1名
平成30年度学習会	東京都社会福祉協議会	管理栄養士 1名
平成30年度知的発達障害部会総会（第一回）	東京都社会福祉協議会	業務課長 1名

14. 会議の開催

会議名	主宰者	開催回数
理事と家族会との連絡協議会	理事会・家族会	年1回
運営連絡会議	理事長	毎月1回
虐待防止委員会	委員長【施設長】	毎月1回
施設入所支援会議	施設長	毎月1回実施
グループホーム会議	施設長・担当係長	毎月1回実施
安全衛生委員会	施設長・産業医	毎月1回実施

男・女各棟会議	主任	毎月1回実施
個別支援計画委員会	委員長【施設長】	毎月1回実施
ケース会議	委員長【施設長】	毎月1回実施
リスク委員会	委員長【施設長】	毎月1回実施
防災委員会	施設長・防火管理者	必要時
資金活用検討会	理事長	必要時
職員定着率向上対策検討会	本部長	必要時
栄養ケア委員会	管理栄養士	2ヶ月に1回実施
世話人話し合い	共同生活係長	年2回

15. 財務・事務管理

情報公開・開示	当法人の情報公開・開示規程を遵守しつつ、ホームページにより法人情報は原則公開したほか、年2回（4月・12月）、機関紙「やまゆり通信」を発行
個人情報保護	当法人の個人情報保護規程に基き、利用者等関係者の個人情報保護に努めた。
苦情対応	当法人の苦情対応規程に基き、利用者等の苦情に迅速に対応した。
契約の公正・透明性の確保	随意契約については原則、見積もりを徴し、契約の公正性と透明性に努めた。
事務管理の適正化	文書管理規程・法人印章規程・会計規程に基き事務処理を実施
第三者評価	外部評価機関による福祉サービス第三者評価を美山学園は13年連続で受審、また、初めてグループホームの第三者評価を受審し、サービス向上の成果が評価された。 結果は東京都及び本法人のホームページに掲載

16. 地域貢献

地域健康づくり体操	毎月1回（第4金曜日） 町会の方を対象に健康づくり体操を実施（送迎有） ※ 毎月第2金曜日は他施設が持ち回り実施
やまゆりホール貸出し	美山町会定時総会、美山保育園、美山地域福祉連携会議
マイクロバス貸出し	町会行事にマイクロバス貸出し